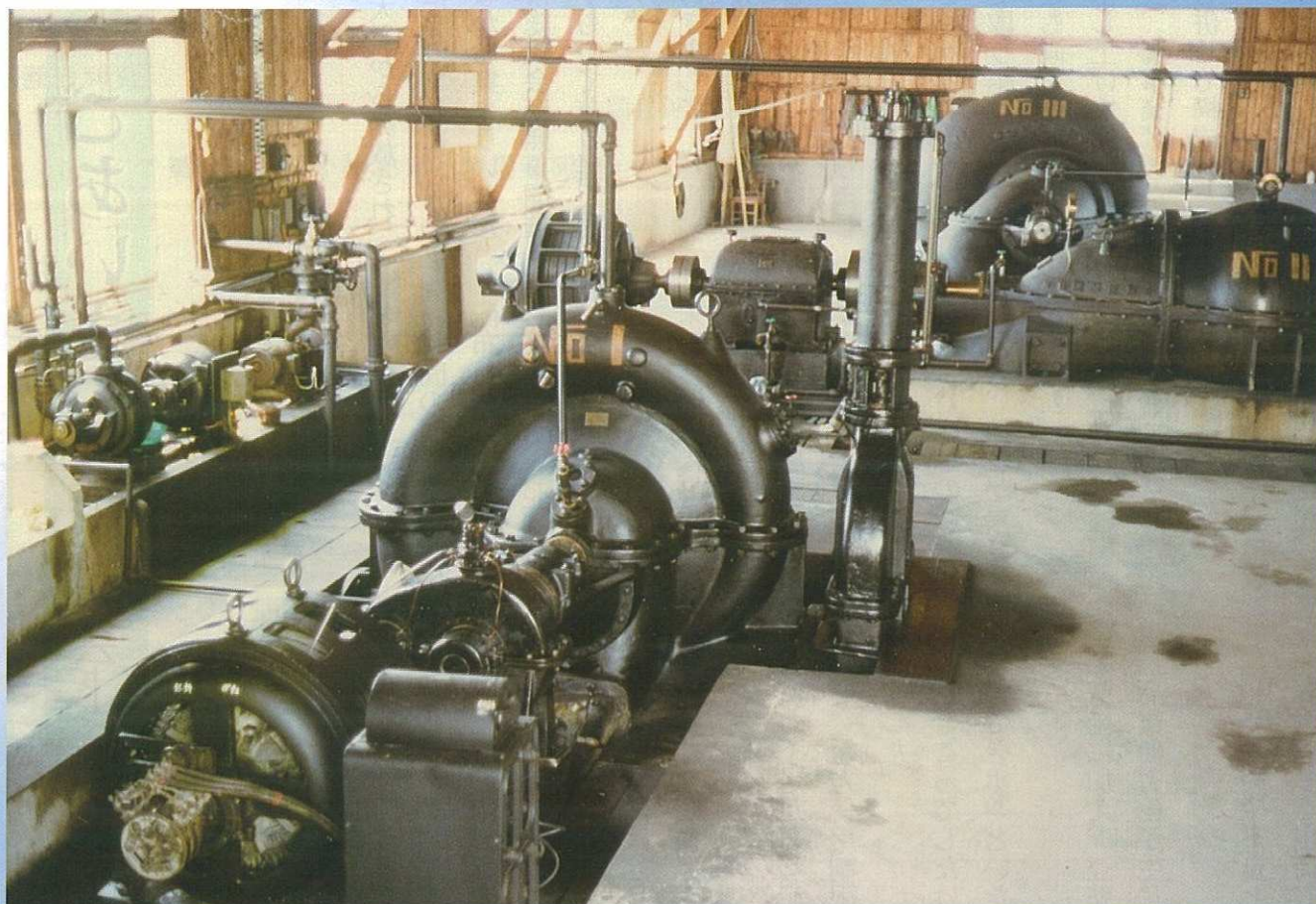
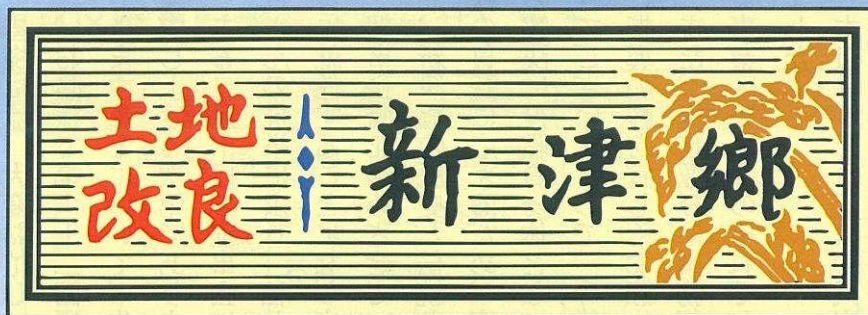




旧車場揚水機場

県営新津郷用排水改良事業(S13～18年)によって、小阿賀野川に水源をもとめ設置された機場。
S34年に用水確保のため、非補助事業で車場第2揚水機を設置。
平成元年、現在の車場揚水機場設置までの40年間、用水の確保に活躍。



賦課面積及び組合員状況

- ◆賦課面積 3,995ha
 - 田 面積 3,777ha
 - 畑 面積 218ha
- ◆組合員数 4,027名

第 93 号

- 発行所 新津郷土地改良区
〒956-0031
新潟県新潟市秋葉区新津 4540 番地
- 編集発行人 理事長 高 井 一 郎

TEL (0250) 22-2411(代) FAX (0250) 22-0429 E-mail niitsugo@cocoa.ocn.ne.jp



ごあいさつ — 総代会 —

理事長 高 井 一 郎

とりわけ厳しかった寒さ、大雪から開放され、春の足音が感じられる季節になりました。

皆様には、大変お忙しいなかお集まりいただき、お陰様で第六十二回通常総代会が無事開催できますことについて、先ずもって有り難く感謝申し上げます。

去る二月十日の理事会におきまして、理事の皆様さんの推挙により、私と笠原理事が正副理事長に就任することになりました。

理事長職を務めさせていただくに当たりまして、新津郷の歴史と伝統を重んじ、組合員の皆様の負託に應えるため、突き付けられた諸問題の解決に役職員一体となつて取り組んでいく所存でございますので、今後とも尚一層のご厚誼ご指導の程を宜しくお願い申し上げます。

また、総務並びに業務部会、郷事業区並びに東事業区委員会のそれぞれも併せて構成いたしました。

本日は、それぞれの代表者が前列に着席して

おります。

時間の関係上紹介は省かせてもらいますが、配布した名簿のとおりでございますので、私ともども宜しくお願い申し上げます。

さて、昨年は三月に発生いたしました東日本大震災、東京電力福島原発事故、さらには七月末の新潟・福島大水害と立て続けに大規模災害を蒙り、大きな試練の一年でございました。

とくに福島原発事故による電力不足から、産業用電力というくくりのなかで、電力使用制限令への対応を余儀なく迫られました。

用水対応への影響を心配したところでしたけれども、何とか乗り切ることができホッとしたしました。

稲作においては田植え後の低温に加え、登熟期の猛暑により障害が発生し品質の劣化が生じました。

秋葉区では作況指数こそ「98」のやや不良ということでしたが、くず米が異常に多く出荷収

量についてはかつて記憶にない不作という残念な結果になりました。

今年は昨年の反省を踏まえ、郷事業区に限定してではありますが、用水管理員制度を布くことになりました。

国営造成施設の用水管理システムの故障頻発に対応した取り組みでもあるわけですが、今年こそは災害等のない穏やかな一年であつて欲しいと強く願っているところでございます。

わたくしどもの改良区が進めている大事業として「東事業区」の県営圃場整備事業、そして取組みを検討している「郷事業区」の更新事業がございます。

圃場整備事業は両新、満日の二地区を施行していますが、県予算の関係で進捗が停滞しており、新規採択は相当難しい状態だと聞いております。

当面は取組地区の早期完工をめざして、予算確保はもちろんのこと少しでもスムーズな事業実施に努めて参りたいと考えておりますので宜しくお願いしたいと思います。

また、更新事業につきましては、国営宮事業での造成施設が古いもので四十年経過したことから、老朽化が進み、用水システムの故障頻発といった事態により、年々深刻さを増してきて

おります。

今日提案する郷事業区予算には、そのための事前積立も織り込んでありますが、今置かれている組合員の厳しい現実をしつかり受け止めるなかで次世代へ安心して引き継げる施設、もつと具体的に言うならば維持管理費など負担が軽減される施設、というものを今後とも研究、検討していきたいと考えておりますのでご理解をお願いいたしますと存じます。

次に先般創設されました、農業体質強化基盤整備促進事業についてでございます。

国の平成二十三年四度補正予算のうち約八〇〇億円が盛り込まれた事業で、「定率50%助成」としては、郷事業区の用水パイプラインの分水工に設置してあります超音波流量計を、故障が少ない電磁流量計に交換する工事に取り組んでまいります。

詳細は議案のなかで説明いたしますが、事業最終年度の平成二十五年度までに電磁流量計に38ヶ所交換することや、市単事業で行っていた排水路整備の振り換えが主たる内容でございます。

総事業費で四億三千五百万円、50%助成です。で半分、二億円を超える地元負担金の持ち出しが必要になります。

このことについては、事業区委員会などで組

合費の引下げを含めた事細かい議論をして参りました。

しかし、流量計の故障があまりにも多く、用水システムの維持が限界にきていることが切実な問題でありまして、あとで実施しようとしても当て嵌まる適当な事業がないことや、更新事業をするにしてもこの工事は手戻りにならないこと、このことも確認したうえで、昨年来議論してきました事業区費引下げを待つても取り組まざるを得ないという結論に達したところでございますので、総代の皆様方のご理解を切に願いますのでございます。

またこの農業体質強化基盤整備促進事業「定額助成」圃場拡大のための畔抜きに対する支援事業に取り組んでまいります。

この事業については、去る二月二十九日、郷内農家組合長さんから参集いただいて説明したところでございますが、本年の秋仕事として50ヘクタールに取り組む所存でございます。

それから議案書には載ってはいませんが、農地・水保全管理第二期対策の組織支援に取り組んでまいります。

第一期対策では郷内での取組み面積は約50%でしたが、このたび第二期対策への拡充にあたって、全郷での取組みをして欲しいという思いで組織作りのバックアップをしてまいります。

た。

結果として郷内96%程の取組み面積に至ったということでございます。今後とも効果的な良い取組みができるよう支援してまいりたいと存じます。

いろいろ申し述べましたが、詳細につきましては、これから議案の中で説明させていただきますことにさせていただきます。

本日、提案いたしますそれぞれの議案はわたくしども土地改良区をこれから一年間運営するための重要な案件でございます。

十分ご審議いただきまして、ことごとく原案どおり可決承認いただきますよう最後にお願ひ申し上げ、開会の挨拶とさせていただきます。



新役員選任

任期満了に伴う役員選挙を、平成24年1月30日開催の臨時総代会で行い、全選挙区とも立候補者が定数を越えなかったため、次の方々が無投票で当選されました。

任期は、平成28年2月9日までの4年間です。

理 事



第4・5・6・7被選挙区

総務部会

なか の もり お
中 野 守 雄



第4・5・6・7被選挙区

総務部会長

ひ きん たかし
昆 金 孝



第4・5・6・7被選挙区

業務部会長

こん どう ふみ のり
近 藤 文 則



第1・2・3被選挙区

副理事長

かさ はら しげ き
笠 原 茂 樹



第1・2・3被選挙区

理事長

たか い いち ろう
高 井 一 郎



第11被選挙区

業務部会

こん よし ひろ
昆 良 宏



第11被選挙区

業務副部会長

こ しば えい いち
小 柴 栄 一



第11被選挙区

総務部会

さ とう いわ お
佐 藤 岩 雄



第8・9・10被選挙区

総務副部会長

かり や けん いち
狩 谷 賢 一



第8・9・10被選挙区

業務部会

なか がわ きち えい
仲 川 吉 栄

監 事



第11被選挙区

なり さわ かつ し
成 澤 勝 司



第8・9・10被選挙区

さ さ き えい じ
佐々木 英 二



第4・5・6・7被選挙区

総括監事

き くら ふじお
木 村 富士夫



第1・2・3被選挙区

え がわ ひろ じ
江 川 博 次

11月20日

任期は、平成28年1月21日までの4年間です。

第一選挙区 (定員2名)		上田 良次 小柳 明	
第二選挙区 (定員7名)		城丸 藤太郎 吉田 昭夫 木村 仙一 高野 徳一 坂井 敏栄 斉藤 雄 五十田 勝明	
第三選挙区 (定員6名)		小林 勉 佐藤 幸康 石井 健一 星名 廣志 丸山 志 内宮 貞志	
第四選挙区 (定員5名)		高野 謙一	
第五選挙区 (定員6名)		吉田 益男 山崎 廣一 小林立 正一 本望 正 石黒 政満 大島 政道	
第六選挙区 (定員3名)		土屋 庄一 土屋 健一 押 正康	
第七選挙区 (定員7名)		目黒 紘一 山田 正明 小川 茂利 古田 博義	
第八選挙区 (定員4名)		桂 健一 轡田 勝一 土橋 良勝 岡崎 昭良 雄 雄	
第九選挙区 (定員6名)		神田 政勝 坂爪 政勝 栗原 忠行 谷井 正春 阿達 利彦 梅川 敏彦	
第十選挙区 (定員6名)		稲垣 孝雄 湯田 幸雄 野口 賢一 長井 淳	
第十一選挙区 (18名)		本間 稔 木下 内雄 大泉 吉 柳澤 貞 風間 正 太田 淑 高橋 正 土田 康 窪田 雅 齋藤 陽 林 健 昆 利 佐藤 良 南 英 原 昭 神田 昭 坂口 正 若月 正 小島 輝	

第62回通常総代会を開催

—— 全議案原案通り議決 ——

平成24年3月14日当土地改良区の3階大会議室において、第62回通常総代会を開催いたしました。

議長には第11区 吉田正明 総代を選任し、各議案を慎重審議した結果、全議案満場一致で可決し、午後4時30分閉会いたしました。

日 時 平成24年3月14日(水) 午後1時30分より

出席者数 総代定数 70名 出席 64名 欠席 6名

議案については次のとおりです。

- (1) 議案第1号 農業体質強化基盤整備促進事業 土地改良事業計画について
- (2) 議案第2号 平成23年度土地改良事業実施計画変更及び負担計画変更について
- (3) 議案第3号 平成23年度事業資金の借入変更について
- (4) 議案第4号 平成23年度収支補正予算について
- (5) 監査報告
- (6) 議案第5号 平成24年度組合費の賦課及び徴収方法について
- (7) 議案第6号 土地改良事業計画について
- (8) 議案第7号 平成24年度土地改良事業実施計画及び負担計画について
- (9) 議案第8号 平成24年度平準化資金の借入について
- (10) 議案第9号 事業資金の借入について
- (11) 議案第10号 平成24年度収支予算について
- (12) 議案第11号 平成24年度歳計現金・積立金の預入先と国債等の購入保管先について



議長 第11区
吉田正明 総代



平成24年度 新津郷土地改良区収支予算

一 般 会 計

(単位：千円)

収支	科 目	本 年 度 当 初 額	前 年 度 当 初 額	比 較 増 減	予 算 の 主 な る 概 要
収 入	1. 組 合 費	534,430	536,160	△ 1,730	
	2. 補 助 金	8,490	7,030	1,460	国営造成施設管理体制整備促進事業(強化支援)
	3. 諸 収 入	68,390	67,680	710	雑収入、過年度収入、繰入金
	4. 借 入 金	10	10		
	5. 繰 越 金	10	10		
	収 入 合 計	611,330	610,890	440	
支 出	1. 事 務 費	215,450	212,050	3,400	総代会費、事務所費
	2. 過 年 度 支 出	30	30		
	3. 組合費繰出金	394,850	397,810	△ 2,960	
	4. 予 備 費	1,000	1,000		
	支 出 合 計	611,330	610,890	440	

特 別 会 計

〈新津郷区〉

(単位：千円)

収支	科 目	本 年 度 当 初 額	前 年 度 当 初 額	比 較 増 減	予 算 の 主 な る 概 要
収 入	1. 組合費繰入金	270,200	271,460	△ 1,260	事業区賦課金
	2. 補助金及び分担金	197,430	118,120	79,310	維持管理適正化事業、地区外排水負担金、新潟市関連事業償還金分担金
	3. 諸 収 入	129,430	59,390	70,040	雑収入、過年度収入、繰入金、受託費
	4. 繰 越 金	275,000	10	274,990	
	収 入 合 計	872,060	448,980	423,080	
支 出	1. 事 業 費	681,370	262,720	418,650	揚排水機費、維持管理費、補助事業費、事業事務費
	2. 借入償還費	138,660	184,220	△ 45,560	
	3. 過 年 度 支 出	30	30		
	4. 繰 出 金	50,000	10	49,990	
	5. 予 備 費	2,000	2,000		
	支 出 合 計	872,060	448,980	423,080	

〈新津郷区国営事業負担金〉

(単位：千円)

収支	科 目	本 年 度 当 初 額	前 年 度 当 初 額	比 較 増 減	予 算 の 主 な る 概 要
収 入	1. 国営事業負担金繰入金	87,160	87,570	△ 410	国営事業負担金
	×2. 償還支援事業助成金	—	356,010	△ 356,010	
	2. ×3. 受 入 金	386,620	180,690	205,930	新津郷区国営負担金積立金より受入金
	3. ×4. 繰 入 金	45,420	100,000	△ 54,580	新津郷区決済金会計より繰入金
	4. 借 入 金	87,610	—	87,610	平準化資金借入金
	5. 過 年 度 収 入	300	300		
	6. 雑 収 入	6,940	10,000	△ 3,060	預金利息
	収 入 合 計	614,050	734,570	△ 120,520	
支 出	1. 国営事業負担金	210,570	302,970	△ 92,400	国営事業負担金
	2. 借入金償還費	396,540	431,600	△ 35,060	平準化資金償還元金
	3. 積 立 金	6,940	—	6,940	運用リスク対策積立金
	支 出 合 計	614,050	734,570	△ 120,520	

〈新津東区〉

(単位：千円)

収支	科 目	本 年 度 当 初 額	前 年 度 当 初 額	比 較 増 減	予 算 の 主 な る 概 要
収 入	1. 組合費繰入金	37,490	37,830	△ 340	事業区賦課金
	2. 補 助 金	45,710	78,650	△ 32,940	岡田中新田地区農山漁村活性化プロジェクト支援交付金、国営造成施設管理体制整備促進事業(強化支援)
	3. 諸 収 入	12,510	8,210	4,300	受託料、雑収入
	4. 繰 越 金	10	22,000	△ 21,990	
	収 入 合 計	95,720	146,690	△ 50,970	
支 出	1. 事 業 費	69,940	113,230	△ 43,290	揚排水機費、維持管理費、補助事業費、事業事務費
	2. 借入償還費	22,510	22,510		
	3. 繰 出 金	1,200	5,200	△ 4,000	
	4. 過 年 度 支 出	70	70		
	5. 予 備 費	2,000	5,680	△ 3,680	
	支 出 合 計	95,720	146,690	△ 50,970	

平成24年度 農地転用決済金10a 当り徴収金額

事業区別		一般会計	事業区会計	小計	特別会計 (圃場整備費)	合計
新津郷区	田	142,001 円	314,508 円	446,509 円		446,509 円
	畑	142,001 円	101,502 円	243,503 円		243,503 円
新津東区	田	142,001 円	212,114 円	354,115 円		354,115 円
	畑	94,667 円	70,704 円	165,371 円		165,371 円
新津東区 (満日圃場)	田		212,114 円	354,115 円	83,626 円	437,741 円
	畑		70,704 円	165,371 円	27,875 円	193,246 円
新津東区 (両新圃場)	田		212,114 円	354,115 円	49,788 円	403,903 円
	畑		70,704 円	165,371 円	16,596 円	181,967 円

平成24年度 特別排水負担金徴収金額

事業区別	区 分	負担金 (10a 当り)
新津郷区	平地を宅地に転用した場合	318,176 円
	山地を宅地に転用した場合	74,170 円
新津東区	宅地に転用した場合	270,000 円

但し、新津東区については道水路等
関連施設整備指導基準要綱に基づき、
工事費の負担をした転用地はこれを免
除する。

《 監 査 報 告 書 》

監事は、新津郷土地改良区定款第21条及び監査細則第4条第2項の規定に基づき平成24年2月23日、本土地改良区の一般会計、特別会計の平成24年1月31日までの会計経理について監査をしたので、その結果を報告致します。

1. 会計経理に関する事項

- ① 関係諸帳簿、証拠書類等も適正に整理されていると認めます。
- ② 賦課金については、役職員の徴収努力は認めますが、組合健全運営の基本となる財源であり、未納対策に一層の努力を求めます。

平成24年3月14日

総括監事 木 村 富士夫
監 事 成 澤 勝 司
監 事 江 川 博 次
監 事 佐々木 英 二

(注) 右記の手続きがされないと、
賦課台帳が変更されませんので
ご注意ください。

[illegible]

平成24年度 用水運転時間のお知らせ

《新津郷区》

用水問い合わせ先

水田揚水機場
(水田中央管理所)

TEL (0250) 38-4633
FAX

運転区分	期 間	運 転 期 間
平 常 運 転	5月11日～8月31日	午前5時～午後7時
運転休止日	6月12日(火) 6月15日(金) 6月18日(月) 6月19日(火) 6月22日(金) 6月26日(火) 6月29日(金)	
運 転 対 応	※ 降雨等状況により運転を休止又は時間を変更する場合があります。 ※ 運転休止日でも天候により運転することがあります。 ※ 6/24(日)は郷内一斉草刈日とします。 ※ 8/13(土)は午前5時から12時までとします。 ※ 掛け流しは絶対しないでください。掛け流ししていた場合、給水栓を閉めさせていただきます。 ※ フェーン時や出穂期に用水供給不足になった場合、24時間運転を行います。	

《新津東区》

用水取水期日

区 域	苗 代 用 水	本 田 用 水	取水中止期日	備 考
新 関	—	4月20日	8月31日	各区域とも午前8時通水開始、午後7時止水となります。
両 新	—	4月24日	8月31日	
新 津	4月5日	4月25日	8月31日	

揚水機運転計画

機場名	期 間	運 転 対 応	備 考
全揚水機	4～5月	状況を見ながら運転する	水配分に支障があれば地元役員、総代と協議の上、対処する。
	6～7月	朝と夕方のみ運転 (朝5時～9時ごろ・夕4時～7時ごろ)	
	8月	状況を見ながら運転する	

- ・限られた水です、平等に水利用が出来るようお互いに協力しましょう。
- ・出来るだけ取水最大時を避け取水時間をずらした方が効果的です。

平成24年度 新津郷土地改良区職員配置をお知らせします。

職 名	課 名	課 長	課長補佐	係	係 長	主任・主事・技師・運転技師		
事務長 圖山利男	総務課	荒木康男	本間雄一 堀内寿雄	庶務係	渡辺 元	岡田有華里	田中一広	
				会計係	堀 久志	長谷川 瞬		
					石井 実			
	業務課	小川祐市	渡辺達男	工事係	池田吉行	清水雅也	中村真一	新井田孝史
						青柳貴満		
				用排水係	小柳雅利 菅井徹男			
				用排水施設係	大倉恒夫	野崎幸雄	小栗 彰	佐藤幸二
						丸山一男	高野 学	
				計画係	小川一郎			

農業用電気設備の取扱いに、注意しましょう。

農事用の電気機器は、屋外で雨露にさらされたり、使用する人も雨に濡れたりするなど危険な状態で、ご使用される場合があります。

どうか完全な設備で、安全にご使用くださるようお願いいたします。



事務所案内図



表 彰

《新津郷土地改良区褒賞》

職員勤続20年

用排水施設係主任

高 野

学

職員人事

総務課会計係長（業務課工事係長）

石 井 実（4月1日付）

総務課会計係主事（業務課工事係）

長 谷 川 瞬（4月1日付）

業務課計画係長（総務課会計係長）

小 川 一 郎（4月1日付）

業務課用排水係長（業務課用排水係主任）

菅 井 徹 男（4月1日付）

業務課工事係主任（総務課会計係主任）

清 水 雅 也（4月1日付）

2012 田んぼアート

ふるさとのすばらしさを発見し、水と土への関心をたかめてもらい、多くの人々に農業・農村の魅力をアピールするため、田んぼをキャンパスがわりにコシヒカリの稲で絵と文字を描きます。

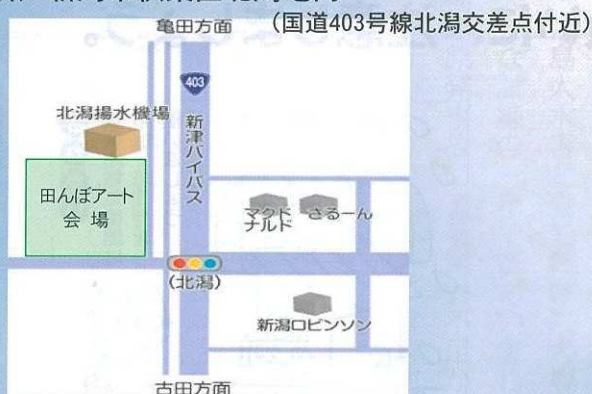
○イベント開催予定日

田 植 え：平成24年5月12日(土) 終了

現地見学会：平成24年7月22日(日) 9:00～11:00 自由参加

収 穫 祭：平成24年9月30日(日) 9:00～11:00 先着 200名

○場所／新潟市秋葉区北潟地内



- ・ イベントはどなたでも参加OKです。
但し、田植え会と収穫祭は事前申し込みによる人数制限があり。
(問合せ・申込先：秋葉区産業振興課又は水土里ネット新津郷まで)
- ・ 田植え・収穫祭は作業できる服装で直接会場にお越しください。
- ・ 参加者には、ここで収穫したコシヒカリを差し上げます。
(今秋産業祭で進呈予定)
- ・ イベント開催日は都合により変更になる場合があります。
- ・ 詳細については市報、秋葉区だより等でお知らせいたします。

㊦ 新潟市秋葉区

産業振興課 農村整備係

TEL 0250-25-5688 FAX 0250-24-5888

E-mail sangyo.a@city.niigata.lg.jp

ホームページ <http://www.city.niigata.jp/info/akiha/>
(H24.6月末迄)

<http://www.city.niigata.lg.jp/info/akiha/>
(H24.7月～)

水土里ネット新津郷

(新津郷土地改良区)

TEL 0250-22-2411(代) FAX 0250-22-0429

E-mail niitsugo@cocoa.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www.niitsugo.sakura.ne.jp>

農業体験を通じて農村環境保全と土地改良施設の役割への理解を深め、また、地域の活性化を図ることを目的に「水土里ネット新津郷」と「新潟市秋葉区」の共催で取組んでいます。